

1. 未来への希望を育む子育て・教育

(3) 図書館サービスの充実

①公共施設再配置計画における図書館の位置付けについて

②老朽化した図書館の建替え・大規模改修時には、図書館を中心とした市の公共施設および商業施設などのテナントを含む複合施設の建設を求めています

【答弁】

続きまして、ご質問の1. 未来への希望を育む子育て・教育（3）図書館サービスの充実①、②につきまして関連いたしますので、一括してお答えさせていただきます。

本市総合ビジョンおよび総合基本計画の第3章まちづくりの大綱の中で、生涯を通じた学びの推進の目標実現のための施策の一つとしまして、「図書館サービスの充実」を掲げております。図書館では、この施策推進のために、図書館法の理念に基づき、広く資料を収集し、図書館資料の貸出サービスやレファレンスサービスなどの充実に努めているところでございます。

現在策定中の本市公共施設再配置計画（前期）におきまして、図書館は、市民ニーズに応じた図書資料の充実や情報の提供に向け、機能も建物も維持するとしております。現在大規模改修が必要となる目安の建築後30年を経過し老朽化が進行しておりますが、毎年修繕を重ねながら施設を維持しているところです。今後もこの計画に沿って、より充実した図書館サービスを提供してまいりたいと考えております。

近年図書館では、高齢の滞在型の利用者も増加しており、市民の皆様にも快適にご利用いただけますように、読書環境の改善に努めております。今後益々少子高齢化が進む中、図書館は人と人が集う場としての役割も期待されているところです。

図書館を中心とした市の公共施設や商業施設の複合施設の建設として話題になっております岡山県の高梁市図書館は、JR備中高梁駅に直結した商業施設との複合施設として開館し、市外からの利用者も多くにぎわいを見せ、市の活性化につながっていると聞いております。

老朽化した図書館施設の建替え・大規模改修時におきましては、議員ご提案の図書館を中心とした市の公共施設や商業施設など複合施設の建設につきましては、他市の状況もふまえ、調査、研究してまいります。